

静医ソ協発第 30-39-1 号

平成 31 年 1 月 9 日

施設長 殿

静岡県医療ソーシャルワーカー協会

会 長 中村 敬

## 平成 30 年度 冬季研修会の開催について（ご依頼）

時下、皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より当協会の活動につきましてご高配を賜り、誠に有難うございます。

さて、下記のとおり平成 30 年度冬季研修会を企画いたしました。ご多忙とは存じますが、貴施設職員の研修参加につきましてご配慮いただきますよう、お願い申し上げます。

### 記

1. 日 時 平成 31 年 2 月 2 日（土）13:00 ～ 16:30
2. 会 場 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」第 1 研修室
3. 講 師 岩手県医療ソーシャルワーカー協会 会長 青木慎也氏
4. 内容 テーマ：『災害時におけるソーシャルワーカーの役割について  
～東日本大震災の経験を通して～』  
  
東日本大震災以降、毎年のように各地で大災害が発生しています。大災害を経験していない地域のMSWの多くが何かをしなければならないという思いを持ちつつも、何をすればいいのか、何から始めればいいのかイメージがわからないことと思います。  
岩手県の当時の状況をお伝えすることで、皆様の考えるきっかけになればと考えております。（青木氏より）
5. 参加申込 平成 31 年 1 月 31 日（木）までに同封の申し込み用紙で FAX にてお願いいたします。

### < 申込先 >

中伊豆リハビリテーションセンター 医療福祉支援課 諸伏

〒410-2507 静岡県伊豆市冷川 1523-108

TEL : 0558-83-2116 FAX : 0558-83-2307

平成 31 年 1 月 9 日

会員各位

静岡県医療ソーシャルワーカー協会  
会 長 中村 敬

平成 30 年度 冬季研修会の開催について（ご案内）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

下記のとおり平成 30 年度冬季研修会を企画いたしました。今回は岩手県医療ソーシャルワーカー協会の青木慎也会長をお招きし、東日本大震災での体験談やその後の岩手県医療ソーシャルワーカー協会の震災に対する取り組みについて、お話を伺います。

静岡県医療ソーシャルワーカー協会事業計画の重点項目になっている『災害に対する協会の方針について検討し、準備を継続して実施すること』への大変参考となる機会です。

皆さま、ぜひご参加ください。

記

1. 日 時 平成 31 年 2 月 2 日（土）13:00 ～ 16:30
2. 会 場 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」第 1 研修室
3. 講 師 岩手県医療ソーシャルワーカー協会 会長 青木慎也氏
4. 内容 テーマ：『災害時におけるソーシャルワーカーの役割について  
～東日本大震災の経験を通して～』  
東日本大震災以降、毎年のように各地で大災害が発生しています。  
大災害を経験していない地域のMSWの多くが何かをしなければ  
ならないという思いを持ちつつも、何をすればいいのか、何から  
始めればいいのかイメージがわからないことと思います。  
岩手県の当時の状況をお伝えすることで、皆様の考えるきっかけ  
になればと考えております。（青木氏より）
6. 研修ポイント 5 ポイント
7. 参加申込 平成 31 年 1 月 31 日（木）までに同封の申し込み用紙で FAX にてお願いいたします。

<申込先> 中伊豆リハビリテーションセンター 医療福祉支援課 諸伏

〒410-2507 静岡県伊豆市冷川 1523-108

TEL : 0558-83-2116 FAX : 0558-83-2307

<送信先> 中伊豆リハビリテーションセンター医療福祉支援課 諸伏 行  
〒410-2507 静岡県伊豆市冷川 1523-108  
TEL : 0558-83-2116 FAX : 0558-83-2370

## 静岡県医療ソーシャルワーカー協会

### 平成 30 年度 冬季研修会 参加申込書

冬季研修会に参加します。

(東部・中部・西部) ←いずれかに○を

所属

---

氏名

---

連絡先 TEL/FAX:

Email:

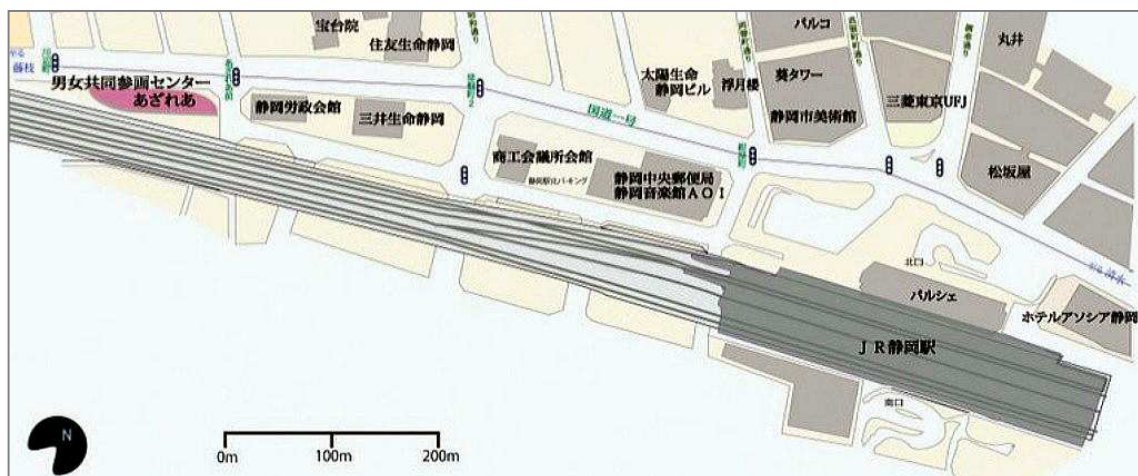
---

※ 連絡先は必ず記入ください!

研修会場：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

住所：〒422-8063 静岡市駿河区馬淵 1 丁目 17-1 電話：054-255-8440

静岡駅から国道 1 号沿いに西へ（安倍川の方へ）徒歩約 9 分



※申込締切 平成 31 年 1 月 31 日 (木)